

お知らせ

みんなの原っぱ東花畑のヒマワリ「ハイブリッドサンフラワー」は、8月25日(月)から刈り取り作業を行う予定です。

花だより開花リストは、各ゲート・花木園展示棟にて掲示しております。
下記QRコードの公園HPでもご覧いただけます。

最新の開花情報は
公園HPをご覧ください。



2025年8月21日

① パンパスグラスが「見頃始め」です。



② コキアを「生育中」です。



③ ナツズイセンが「開花中」です。



④ サルスベリが「見頃」です。



⑤ オミナエシが「見頃」です。



花だより

2025年8月21日

	植物名	科名	状況	場所	一口メモ
草花	サギソウ	ラン	見頃 終盤	花木園展示棟前	サギが飛び姿によく似た白い花を咲かせます。 ※開花状況によって花壇展示を終了する可能性もございます。
	トケイソウ	トケイソウ	見頃	はなみどり文化センター グリーンカーテン、花木園 売店前	花が時計に似ているため名付けられました。熱帯性の植物で、 パッションフルーツの仲間として知られています。
	コキア	アカザ	生育中	ハーブの丘	夏は柔らかい葉姿を楽しめます。実は食用で、秋田県の特産品と して知られています。
	パンパスグラス	イネ	見頃 始め	玉川上水口周辺	巨大なススキのような植物です。ふさふさとした花穂が特徴で、 ガーデニングやドライフラワーとして人気があります。
	ヒヨウタン	ウリ	実	こもれびの里	古くから、乾燥させ容器や装飾品などに加工されています。
	ヒャクニチソウ	キク	開花中	こもれびの里	色と形が豊富で丈夫な花です。夏から秋にかけて長い期間花を 咲かせることからその名がつけました。
	ミソハギ	ミソハギ	見頃	花木園菖蒲田、こもれびの 里	ピンク色の細かい花を花茎の先にたくさんつけます。
	オミナエシ	オミナエシ	見頃	こもれびの丘南斜面、野草 のこみち	同じような花で、白花のものをオトコエシと呼びます。「ヘシ」は 圧倒する美しさを意味します。
	ヒオウギ	アヤメ	開花中	日本庭園	オレンジ色の花を咲かせ、秋には「ぬばたま」と呼ばれる黒い実 の種子を実らせます。葉が長く扇を広げたような姿が名前の由 来です。
	ナツズイセン	ヒガンバナ	見頃	こもれびの池	葉と球根がスイセンに似ていて、夏に咲くことからこの名前が付 きました。花が咲く時期には葉はなくなります。
	ノウゼンカズラ	ノウゼン カズラ	開花中	玉川上水口周辺	ラッパのような形の花を咲かせるつる性植物であることから、別 名ラッパツルクサとも呼ばれています。
樹木	サンゴジュ	レンブク ソウ	実	溪流広場西側、花木園展 示棟周辺	梅雨の時期、白い小花を咲かせ、花の後に赤い実を沢山付けま す。サンゴジュ(珊瑚樹)の名は、赤く美しい実が海の宝石サンゴ に似ていることに由来します。
	サルスベリ	ミソハギ	見頃	カナル北側斜面、昭島 口ゲート	サルも滑ってしまう程木肌が滑らかなのが特徴です。赤白桃色 の花を初夏から秋にかけ長い期間咲かせます。
	シマサルスベリ	ミソハギ	開花中	ハーブ園西側	サルスベリのように幹が曲がったり傾斜したりせず、直立しま す。花は白色です。
	ホオノキ	モクレン	実	ハーブの丘	突起のある長楕円形の大きな実をつけ、秋になるにつれて熟し てくると、綺麗な鮮紅色になります。
	トチノキ	トチノキ	実	うんどう広場北側	褐色のピンポン玉程度の大きさの実をつけます。中の種子「とち の実」は古来よりアク抜きをして、食用として食べられています。
こもれびの丘	ツリガネニンジン	キキョウ	開花中	こもれびの丘南斜面	トキとも呼ばれ、山菜として食されます。根がチョウセンニンジ ン、花が釣鐘の形をしていることが名前の由来です。
	キンミズヒキ	バラ	開花中	こもれびの丘南斜面	名前の由来は金色のミズヒキ(タデ科)ですが、本種はバラ科で す。
	その他、キツネノカミソリ、シラヤマギク、ウバユリ、カリガネソウが開花しています。				
盆栽苑	床の間展示	盆栽の「さるすべり」と添え草の山野草の寄せ植え「屋久島ススキ、リンドウ、ナンバンギセル」をご覧いただけます。			